



大山隠岐国立公園・島根半島西部地域

出雲大社から日御碕・鷺浦にかかる山域や、美しい海岸は、国立公園に指定されています。

日御碕海岸には、東洋一の白亜の灯台、ウミネコの越冬繁殖地として国の天然記念物に指定されている経島があり、海岸には遊歩道、展望台が整備されています。



日御碕神社
(出雲市)

宍道湖北山県立自然公園・西部地区

国際的に重要であるとしてラムサール条約湿地に登録された「宍道湖」の西岸には、水鳥観察施設や宍道湖自然館ゴビウスがあります。

出雲北山地区には、旅伏山、鼻高山、鷲ヶ巣山などの山々と、鱧淵寺、一畑薬師などの古刹があります。



立久恵峡
(出雲市)

国道沿いにあり、駐車場も整備されているため、アクセスが容易。遊歩道が両岸に整備されており、3つの橋で対岸とつなぐ。公園内には眺めのよい温泉や宿泊施設もある。



日御碕
(出雲市)

島根半島の西端の岬で、ウミネコの繁殖地である経島(ふみしま)や出雲日御碕灯台を巡る遊歩道が整備されている。ダイビングスポットとしても有名。



斐伊川河口
(出雲市)

斐伊川河口周辺は、マガン、コハクチョウなどの集団越冬地であり、宍道湖グリーンパークの観察舎からも観察できる。やや南には、湯の川温泉や荒神谷遺跡がある。

立久恵峡県立自然公園

神戸川の両岸2kmにわたり、高さ100~200mの崖が迫り、岩柱が群立し、水墨山水画のような景観です。岩場には珍しい植物が多く見られます。



旅伏山
(出雲市)

標高421mのこの山は、春の新緑から秋の紅葉まで楽しみ、頂上からは築地松(ついじまつ)で囲まれた出雲平野の散居集落が一望のもとに収められる。



鼻高山
(出雲市)

出雲北山の最高峰で、標高536mのこの山からは眼下に出雲平野を見渡せ、遠く三瓶山も見ることができる。展望は360度。



荒神谷史跡公園
(出雲市)

仏経山の東山麓、湯の川温泉の西南の緑深い里山から銅剣358本、銅矛16本、銅鐸(たく)6個が相次いで発掘され、史跡公園となっている。荒神谷博物館もあり、出雲大社隣の県立古代出雲歴史博物館と併せて見学するとよい。